

令和6年8月1日

会員各位

(社) 沖縄県臨床検査技師会  
会長 手登根 稔  
学術副会長 宮里 泰山  
病理細胞検査部門長 知花 宗仙  
細胞検査分野長 新垣 善孝  
(公印省略)

## 細胞検査研修会のご案内

拝啓 向春の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は当技師会活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、福岡大学病院の松本 慎二先生をお招きし、下記の日程にて脳腫瘍細胞診の研修会を企画いたしました。脳腫瘍は採取検体が極小で凍結標本時には人工変化が強く表れやすいことから、形態保持に優れた細胞診は極めて有用な情報を提供してくれる検査方法であります。今回は圧挫標本の作製テクニックや代表的な原発性脳腫瘍の診かたなどをご講演頂きます。

諸事ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、是非多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

### 記

日時 : 令和6年10月11日(金) 19時~20時30分  
場所 : 琉球大学医学部保健学科棟 210 講義室  
対象 : 臨床検査技師、医師、学生  
参加費 : 会員 無料、非会員 1000円、学生 無料  
講師 : 松本 慎二 先生(福岡大学病院 病理部 技師長)  
内容 : 講演 『脳腫瘍の術中病理診断における圧挫細胞診の有用性』

※本研修会は申し込み不要です。

翌日の講演・鏡検実習の参加希望の場合は、別途技師会 HP より申し込み下さい

(生涯教育研修課程履修 会場研修・専門教科 20点加算)

主催 : (社) 沖縄県臨床検査技師会  
後援 : 沖縄県臨床細胞学会

### 【問い合わせ先】

沖縄県立中部病院 検査科 新垣善孝

TEL : 098-973-5188 内線 (3299)

Mail : sr20de82@msn.com